尼同教 60 年

尼同教の結成とその後の取組 ⑮

尼崎市人権・同和教育研究協議会　副会長　三澤 雅俊

前号に続き「尼同教 60 周年記念誌」に掲載された年表で尼同教のあゆみを振り返っていきます。

年 度	尼同教の活動	尼崎市の動き	兵庫県・国の動き
昭和 41 (1966)		7月　同和地区実態調査（神崎・塚口）	4月 高校教育奨励金給付制度創設 6月「同和対策協議会」設置（国） 8月 部落解放「同対審」答申完全実施要求国民大行進 9月 第 14 回兵庫県同和教育研究大会（芦屋市） 1月 総理府が全国同和地区実態調査を実施
昭和 42 (1967)		4月　同和教育奨励金給付制度始まる 「尼崎市地区改善対策審議会」設置	3月「兵庫県同和対策基本要項」 「兵庫県同和教育基本方針」
昭和 43 (1968)		4月　民生局に「地区改善対策室」設置 10月「尼崎地区改善対策審議会」中間答申、尼崎市における同和対策の具体的問題	7月「阪神地区高校同和教育協議会」結成
昭和 44 (1969)	2月　尼同教への加入の呼びかけを始める	4月　同和更生生業資金貸付制度創設 1月「尼崎市地区改善対策審議会」答申	7月「同和対策事業特別措置法」制定（国） （10 年間の時限法）
昭和 45 (1970)	8月　第 17 回兵庫県同和教育研究大会 阪神地区大会（大庄北中） 12月 機関紙「尼同教だより」第 1 号発刊 1月　他都市視察研修始まる 「尼同教だより」第 2 号（3／31）	4月　「地区改善対策審議会」を「同和対策審議会」に改組 「地区改善対策室」を「同和対策室」と改称、「同和教育指導室」設置 「尼崎市同和対策促進協議会」発足 （前身は尼崎市同和事業協議会） 地区教育事業（解放学級）始まる 8月　「尼崎市同和教育基本方針」策定	

☞次号につづく

人権・ひとこと

「だれもが人権を学ぶ機会を」

少し前、短期の派遣の仕事に就いたときのことです。おおむね 50 代から 70 代半ばまでの人たちが少人数のチームで仕事をするのですが、初日から戸惑ったのは、複数の人から年齢や居住地、家族構成などを、初対面の挨拶の必須アイテムのように尋ねられたことでした。

その後も、「男性はやっぱりこうだ」「子どもや孫はいたほうがいい」「あの係長、結婚しているのか聞いてみよう」などといった言葉を日常的に耳にし、その職場がまるでいにしえの人権感覚が残る昭和の世界にタイムスリップしたかのようでした。

考えてみれば、そこに集まっていた人たちは、短期の仕事を繰り返している人たちでした。長く一つの職場で働いていれば、人権研修などを受ける機会もあるでしょう。しかし、働き方が多様になった今、そうした学びの機会を十分に持てないまま働いている人も少なからずおられるのではないでしょうか。そう思うとその人たちをむやみに責められなくなってしまいます。

人権感覚は、一人一人の想像力や、相手の立場を思いやる気持ちによって育まれるものです。しかし、個々の人間性だけに委ねるのではなく、誰もが研修などを通じ、人権について学び、自分の「当たり前」を問い直す機会を持ってこそ培われるのではないでしょうか。

人権を学ぶことは、誰かを批判するためではなく、知らないうちに誰かを傷つけない自分になるための学びなのだと思います。

尼崎市男女共同参画審議会委員／元小学校教諭　三宅 綺

・編集後記・

熊本の地震による避難生活では、情報が得にくく不安を抱える外国人、トイレや生活環境の不便さに悩む障害のある方、居場所や声に気を遣う子どもや保護者など、「一人一人の立場に寄り添った配慮」の大切さが改めて浮き彫りになりました。今号を作成し、学校や地域社会で一人一人を大切にする実践の重みを深くかみしめました。
災害時にも問われる「相手の立場を想像する力」を、日々の学校現場の中で子どもたちとともに育んでいきたいと思います。

編集委員
山本 育子　高品 玲　時水 健一郎



尼同教では、団体会員・個人会員を随時募集しています。お気軽に事務局までご連絡ください。

尼崎から人権を考える
尼同教だより TUNAGARU つながる
第 121 号　2026.9
■発 行　尼崎市人権・同和教育研究協議会
〒661-0024 尼崎市三反田町 1-1-1　社会教育課内
TEL／06-4950-0405　FAX／06-4950-5658
E-mail／ama-syakaikyoiku@city.amagasaki.hyogo.jp

2026(令和 8)年度 定期総会

5 月 20 日（水）、尼崎市教育・障害福祉センター視聴覚室で実施しました。全ての議案について、尼同教規約第 14 条に基づき、出席者（理事・代議員）の過半数の承認をもって可決されました。





尼同教では、1 月 22 日（金）実施の人権・同和教育実践研究大会をはじめ、社会教育部主催の人権教育現地学習会など、さまざまな事業を予定しています。
詳細が決まり次第、各公共施設へのチラシ配架、市報・ホームページなどでお知らせいたします。
たくさんの皆さまのご参加をお待ちしています。

＊新役員

会　長 … 寺岡 陽子（個人会員）
副会長 … 山本 育子（個人会員・尼崎ユネスコ協会）
副会長 … 三澤 雅俊（個人会員）
副会長 … 能登 誠二（個人会員）
副会長・社会教育部長 … 長澤 健祐（部落解放同盟塚口支部）
副会長・PTA 部長 …… 堀 洋子（尼崎市 PTA 連合会）
会　計 … 長瀬 尚史（尼崎市社会福祉協議会立花支部）

＊新専門部長

就学前教育部長（保）… 徳田 美鳥（大西保育所）
就学前教育部長（幼）… 中根 孝介（園田幼稚園）
小学校教育部長 …… 高島 洋（七松小学校）
中学校教育部長 …… 田邉 亘（南武庫之荘中学校）
高等学校教育部長 … 菅 圭介（神崎工業高等学校）

1 年間よろしくお願いいたします！

CONTENTS

・尼同教人権・同和教育推進大会 講演会
…「差別やハラスメントに潜むもの～無知・無関心と無意識の偏見～」
・兵人教阪神地区大会 報告発表から…尼崎市少年補導委員の活動について
・「尼同教の結成とその後の取組⑮」…尼同教 副会長　三澤 雅俊 さん
・「人権・ひとこと」
… 尼崎市男女共同参画審議会委員／元小学校教諭　三宅 綺 さん

バックナンバーはこちら！
尼崎市 HP のトップページから
ページ番号 1011854 でご検索ください。